

一日合同行政相談所とは

色々な機関が一堂に会し、様々な困りごとに、ワンストップで対応



行政相談による改善事例

身近な困りごと①（道路）



【相談内容】

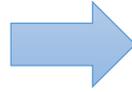
インターチェンジに向かうための右折案内標識が、手前の市道に向かう右折車線に誤って誘導させるおそれがある。



【改善】

誤って誘導しないよう、路面標示が行われました。

身近な困りごと②（福祉）



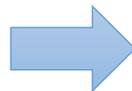
【相談内容】

歩道が修繕工事中で、点字ブロックを利用できない。

【改善】

修繕工事中の対策として、通行制限部分の縮小と、仮の点字ブロックが敷設されました。

身近な困りごと③（安全）



【相談内容】

小学校の近くの歩道橋の上空に、歩行者から手が届くような位置に2本の電線が架かっており、危険である。

【改善】

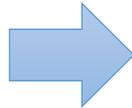
電線が移設され、歩行者の安全が確保されました。

行政相談委員による改善事例

身近な困りごと④（福祉）

【相談内容】

私に DV（家庭内暴力）を行った両親に、自分の住所を知られたくない。どうすればよいか。



【改善】

行政相談委員は、不安を抱える相談者のために第三者に気づかれないよう配慮して相談を受け付けた。また、相談者が被害を説明している最中に DV の恐怖を思い起こして、心身に不安や異常を来すことのないよう気遣い、相談者が関係課職員に説明する際にも付き添った。

この結果、関係課において、DV の加害者に対し、住所等の情報を知らせない措置が行われ、当該情報が加害者に渡ることを未然に防げました。